



ご挨拶

前々回に100号と続けていけるような「Dear」を目指して…と宣言しました。冷静になって計算すると100号に到達するのは48年後、西暦2070年になります。

先は長いなと思いますが、変わらず皆様に愛される、「Dear」であって欲しいと思います。

新加入

今年度は宮崎が出産育児のため休みをいただいております。先日、可愛い赤ちゃんを出産しました。また、新任職員の米澤が今年度から相談員として配属されています。フレッシュさが増した【しんあい相談支援センター】を今年度もよろしく願っています。

学習会

「コロナウイルスの影響により延期をしながら、学習会の再開を検討しています。コロナ前は「一人暮らし見学会」、「グループホーム見学会」など開催しました。今後の感染状況も踏まえまして、次号の「Dear」にてご案内できたらと思っています。

しんあい相談支援センター



新津重隆

今井真澄

宮崎未緒

米澤麻衣

森田早苗

茂木将史

じこしょうかい

Self-introduction



よねざわ まい
米澤麻衣
とうきょうとしゅつしん がつ にち う
東京都出身 9月11日生まれ

今年度から新しく親愛会に入りました米澤麻衣と申します。大学ではアメリカ文学を主に勉強していました。誰かの役に立つ仕事がしたいと思い、昨年1年間福祉系の専門学校に通いました。今は、先輩職員に教えてもらいながら相談員としてひとり立ちできるよう日々学んでいます。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願ひします。

米澤さんにインタビュー

一大学時代はアメリカ文学を学んでいたとのことですが、印象に残った本はありますか？

ケイト・ショパンの「The Awakening」です。大学の最後に読んだ本です。最終的に悲しい話なのですが、海の情景描写や表現がとても素敵で引き込まれました。

一写真はいつのものでしょうか？

大学の卒業式の写真です。キャンパス内にあるレンガ造りの建物は映えるスポットとして人気でした。頭につけている白い髪飾りはとても気に入っています。今でも家に飾っていますよ。



職員紹介



新津重隆

(はいつ しげたか)

20代の頃はマラソンが大嫌いでしたが、親愛会入職後の30代になってからマラソンにはまりました。今は時間があれば走っています。今年は3年振りに小江戸川越マラソンが開催されそうなので、親愛Tシャツを着て疾走する予定です。

福祉サービス情報

グループホーム(共同生活援助)を利用するにあたって、「体験利用」というサービスがあることをご存知でしょうか。「年間50日以内かつ月30日以内」の期間でご利用が可能です。入居に向けての体験だけでなく、「短期入所」のように緊急時にご利用することも可能です。ご興味がある方は相談員までお問い合わせください。

しんあい相談支援センターでは毎年相談員の紹介のため、集合写真を撮影しています。表面の写真撮影の日には、川越親愛センターの利用者さんや以前相談員として活躍していた野口嘉之も私たちの撮影の様子を覗きにきて、和やかな雰囲気の中撮影を終えました。親愛会の相談室にはしんあい相談支援センターの他、就業・生活支援センターや、地域生活定着支援センターの職員が居り、各々の事業所で思い思い写真撮影をしています。相談員の1年に1回HP等の写真の更新の際は相談室の他のメンバーもぜひご覧になってください。

バックナンバー QRコード



2020年6月
創刊号



2020年12月
成年後見人特集



2021年7月
重層的支援体制等



2022年1月
グループホーム特集

